

万博開催に向けた取組について

作成年月日	令和 6 年1月16日
作成部局名	企画部万博推進課

目次

1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開	P 3
2 万博会場「兵庫県ゾーン」・兵庫県立美術館における魅力発信	P 7
3 兵庫県版「テーマウィーク」・リージョナルデー「市町の日」の展開	P 8
4 子どもの夢プロジェクト	P10
5 機運醸成事業の実施	P11
6 推進体制	P12

1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開

(1) ひょうごフィールドパビリオンのねらい

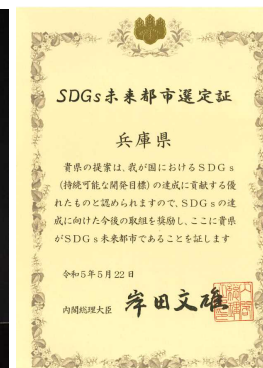
FPは、地域の方々が自らの活動を発信し、国内外から誘客し、その魅力に触れていただくことで、地域に人の動きや流れを生み出し、持続可能な地域をつくり、地域内経済循環を構築する取組。

FPの取組が高く評価され、令和5年度「SDGs未来都市」に選定。



〇令和5年度「SDGs未来都市」に選定[R5.5.22]

〇「ひょうごフィールドパビリオン」が「自治体SDGsモデル事業」に決定



Our Field, Our SDGs
私たちのフィールド、私たちのSDGs

1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開

(2) プログラムの募集・認定

FPを構成する「SDGs体験型地域プログラム」を令和4年6月17日より募集開始。ヒアリングや現地訪問のうえ、企画委員会による審議を経て認定。

特に、地域の核となると考えられるものをプレミア・プログラムとして選定。



[フィールドパビリオン認定]

185件(R5.12.19時点)

認定	認定日	件数
第1次認定	R5.2.28	113
第2次認定	R5.5.26	17 (計130)
第3次認定	R5.8.22	26 (計156)
第4次認定	R5.12.19	30 (計185) * 取下げ1件

※募集は万博開始まで継続

地域別	件数
摂津	41
播磨	76
但馬	33
丹波	19
淡路	16

分野別	件数
震災復興	5
自然・環境	44
農林水産	28
食	17
経済・地場産業	47
文化・芸術	44

[プレミア・プログラム選定]

9件 (R5.11.30時点)

地域	プログラム
摂津	尼崎運河クルーズ ツアー
播磨	新発見! デザイン tamaki niime による播州織のものづくり体験 龍野に息づく、醸造体験および蔵見学ツアー
但馬	自然エネルギーを活用した「湯がき体験」 野生復帰したコウノトリが教える地域環境づくり 知りたい、食べたい、触れてみたい! 黒毛和牛のルーツ・但馬牛
丹波	「日本六古窯」丹波焼の里を訪ねる 里山の酒蔵・西山酒造場で「丹波で味わい、発酵を学ぶ」
淡路	沼島おのころクルーズ

1 ひょうごフィールドパビリオン（FP）の展開

(3) プログラムの磨き上げ

認定したプログラムは、国内外からの誘客が可能な魅力的なプログラムになるよう、FPプレイヤーやサポート人材への研修、モニターツアーをはじめとした商品化支援などの磨き上げを実施。万博開催まで、引き続き、伴走型支援により受け入れ体制を向上。

[磨き上げ研修]

	内容	参加者数
第1弾 【座学】	プログラムの魅力向上、プレイヤー同士のネットワークづくり、サポート人材参画の仕組みづくり [8/23神戸、8/28姫路、9/1豊岡]	62プレイヤー-92名
第2弾 (1日目) 【座学】	インバウンド対応、おもてなし力向上 [10/11神戸、10/13姫路、10/20豊岡]	52プレイヤー-63名
第2弾 (2日目) 【座学】	危機管理、キャッシュレス対応、ユニバーサルな受け入れ環境整備、効果的な情報発信 [11/1神戸、11/10姫路、11/17豊岡]	45プレイヤー-55名
第3弾 【実地】	プレイヤー同士の相互訪問による実地研修(R6.2~3月予定)	

[モニターツアー]

日程	行き先	参加者
R5.7.27	①東条川疎水、②山田錦の館、③東条秋津窯、④稲見酒造	大学生、フランス人研修生、ツアーオペレーター [計9名]
R5.9.18 ~19	①かすみ海上ジオパーク、②あまるべがトツアー、③湯村温泉、④アガモの谷口、⑤神鍋高原	在日外国人(大学生)、在日ツアーオペレーター、メディア関係者 [計5名]
R5.11.27 ~28	①キャッスルザ、②奥播磨かしの里、③しそ森林セラピー、④皆田和紙紙すき	在日外国人(大学生)、在日ツアーオペレーター [計4名]
R5.12.4 ~5	①丹波焼、②西山酒造場、③多可の森健康ウォーキング ④パントリーパーク多可	海外メディア、在日ツアーオペレーター、メディア関係者、インフルエンサー、通訳案内士 [計9名]



1 ひょうごフィールドパビリオン (FP) の展開

(4) プロモーションの展開

SNS・WEBサイト等を活用した情報発信によりFPの認知度向上を図るとともに、国内外に積極的なプロモーションを行い、旅行商品化・ツアーへの組み込み等により誘客を促進。

令和5年度は意思決定への時間を考慮し、海外プロモーションを先行的に実施。今後、国内向けプロモーションに軸足を移しつつ、万博開催に向けて戦略的に展開。

[FPの認知度向上]

(1) FP専用WEBサイト [R5.8.23公開]



<https://expo2025-hyogo-fieldpavilion.jp>

(2) SNS・動画等の活用



https://www.instagram.com/hyogo_field_pavilion/

(3) メディアを活用した広告等

R5.11.30	神戸新聞掲載(万博500日前)
R5.12.22	ムック本「FRaU S-TRIP」に掲載

FPの認知度向上

[海外向けプロモーション]

(1) 知事トップセールス

R5.9	米国 (ワシントン州姉妹締結60周年記念)
R5.10	在関西総領事 (朝来イバクプログラム等を訪問)

(2) 旅行博等への出展 [R5: 16回] ※海外事務所実施分含む

[主な実績]

R5.6	香港国際旅行展示会【香港】	R5.11	台湾国際旅行博【台湾】
R5.8	Japan Roadshow【豪】	R6.2(予定)	LA Travel & Adventure Show【米】
R5.10	IFTM Top Resa【仏】		



[国内向けプロモーション]

(1) イベント等への出展 [R5: 28回] ※各部署・県民局・センター実施分含む

[主な実績]

R5.9	国際フロンティア産業メッセ	R5.10	但馬まるごと感動市
R5.10	ツーリズムEXPOジャパン	R5.11	北播磨「農」と「食」の祭典

FPの旅行商品化、ツアーへの組み込み

2 万博会場「兵庫県ゾーン」・兵庫県立美術館における魅力発信

万博会場の関西パビリオン「兵庫県ゾーン」と県内拠点である兵庫県立美術館において、FPをはじめ歴史・文化等の本県の多彩な魅力を展示・発信。

「展示基本計画(R5.3策定)」を基に、現在、会場レイアウトやコンテンツ等の展示設計を推進。

万博会場「兵庫県ゾーン」

(関西パビリオン内、面積：約160㎡)

展示コンセプト

時空を超えた旅で兵庫県の魅力を体感する
アトラクション型映像空間

HYOGO
ミライバス

- 体験型の全天周SDGs空間 -

- ▶ 座席に座って楽しめるシアター空間
- ▶ シアター空間を生かしたトークセッションが展開可能

兵庫県立美術館

(ギャラリー棟3階ギャラリー、面積：約620㎡)

展示コンセプト

参加型の展示体験で、ワクワクしながら
兵庫の魅力を発見し体感できる空間

&future HYOGO

- 持続可能な未来のヒント -

- ▶ 兵庫の魅力を体感できる来場者参加型・体験型の展示空間
- ▶ 子どもが主体となって発信・共創するデジタルアート展示



2023年度 (R5)

2024年度 (R6)

2025年度 (R7)

展示設計・制作

展示設計・制作

現場工事

会場運営等

施設運営画作成・スタッフ研修等

運営

3 兵庫県版「テーマウィーク」・リージョナルデー「市町の日」の展開

(1) 兵庫県版「テーマウィーク」

万博期間中に、博覧会協会が実施するテーマウィークプロジェクトに連動し、県が独自のテーマウィークを設定。県や市町、各種団体、FPプレーヤー等がテーマに応じたシンポジウムや展示会等のイベントを展開。

アクションプランver.2(R5.9策定)において兵庫県版の10テーマを公表しており、事業化に向けた取組を推進。

開催期間

2025.4.13～10.13（万博期間）

開催場所

万博会場関西パビリオン「兵庫県ゾーン」及び「多目的エリア」、万博会場内各催事場、兵庫県立美術館、その他県内各地

[博覧会協会公式 8 テーマ]

未来への文化共創 【4/25～5/6】	未来のコミュニティと モビリティ 【5/15～5/26】	食と暮らしの未来 【6/5～6/16】	健康とウェルビーイング 【6/20～7/1】
学びと遊び 【7/17～7/28】	平和と人権 【8/1～8/12】	地球の未来と生物多様性 【9/17～9/28】	SDG s + Beyond いのち輝く未来社会ウィーク 【10/2～10/12】

兵庫の魅力や強みを踏まえた
“兵庫ならではの”の2テーマを追加

[県独自 2 テーマ]

災害からの
創造的復興

【9月下旬～10月上旬予定】

ひょうごの
成長産業と地場産業

【9月上旬頃予定】



3 兵庫県版「テーマウィーク」・リージョナルデー「市町の日」の展開

(2) リージョナルデー「市町の日」

万博期間中に、県内の市町や地域単位の情報発信などを集中的に行うリージョナルデー「市町の日」を設定。

各県民局・センターと連携し、各市町と企画検討をしており(各圏域2回以上開催)、事業の具体化に向けて支援。

開催期間 2025.4.13~10.13 (万博期間)

開催場所 万博会場関西パビリオン「兵庫県ゾーン」及び「多目的エリア」、万博会場内各催事場、兵庫県立美術館、その他県内各地

[事業実施例]

市町や地域単位の情報発信等を集中的に実施

- ①地場産業のPR
(体験・展示、ファッションショー)
- ②自然環境、伝統文化のPR
(動画放映、パネル展示、実演等)
- ③特産品・食のPR
(展示、販売、試飲・試食)
- ④市制周年記念イベント
(トークセッション等)
- ⑤観光PR
(オンライン観光ツアー)

[日程設定のイメージ]

原則、1市町1日
(複数市町で実施の場合は、合計日数の範囲内)

[実施単位]

市町単独又は複数市町 (県民局単位等)



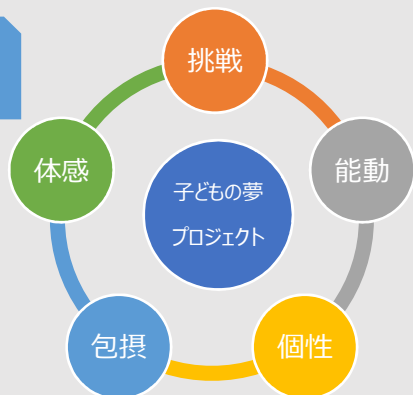
4 子どもの夢プロジェクト

万博という特別な機会に兵庫県の子どもたちが参加できるプロジェクトを実施。兵庫の地域資源や魅力に触れ・知ることで、子どもたちのシビックプライドを醸成。企画委員会での議論を踏まえ、各プロジェクトの具体化に向けて推進。

コンセプト

子どもたちが主体的に万博に関わり、子どもと共創するプロジェクト

大切にしたい 5つの視点



挑戦

失敗してもいいからチャレンジできる

能動

自分から積極的にアクションを起こせない子どもたちも活躍

個性

自分の活かし方を見つけるきっかけ

包摂

誰一人取り残さない

体感

五感で感じられる

兵庫の子どもたちが
兵庫から子ども目線で発信



[プロジェクトイメージ]

能動

体感

子どもたちが描き、子どもたちが創り上げる「未来のまち“兵庫”」

デジタル化した絵画作品をつなぎ合わせて未来のまち“兵庫”を共創。プロジェクトマップで投影・展示。



挑戦

個性

ショートムービー
～子ども目線で伝える地域の宝～

地域の宝（FPや自分の市町）を子どもたちが自身が取材し、魅力や人の思いを伝えるショートムービー等を制作。



能動

包摂

コウノトリが導く
HYOGOミライバス

万博前に子どもたちが制作した県鳥コウノトリの折紙を「兵庫県ゾーン」のコリド-天井面等に展示。



5 機運醸成事業の実施

万博開催に向けた機運を盛り上げるため、開幕600日前(8/22)、500日前(11/30)など節目のタイミングに万博関連イベントを集中して開催。

大学生や経済団体、民間事業者など様々な立場から万博開催に向けた取組を発信。

[600日前ウィーク]

日程	内容
R5.8.22	FP第3次認定・公表(26件)
R5.8.23	FP磨き上げ研修(キックオフ研修会)の開催
R5.8.23	FP専用WEBサイト公開

[500日前ウィーク]

日程	内容
R5.11.27	関西・歴史文化首都フォーラム [知事・FPプレーヤーによるトークセッション等]
R5.11.30	万博開幕500日前イベント [第2回「大阪・関西万博」ひょうご活性化推進協議会として開催]
R5.12.1	甲南映画祭 [万博に関連した映画上映会・トークセッション等]

万博開幕500日前イベント

日時 11月30日(木)14:00~16:00

場所 神戸ポートピアホテル 本館地下1階「偕楽」

- 内容**
- 万博に向けた兵庫の取組 [知事]
 - 神戸商工会議所の取組 [会頭]
 - FPプレミア・プログラム発表(4件)
 - FP磨き上げの取組 [大学生・知事等のトークセッション]
 - 万博会場等への交通拡充の方向性の報告 [交通WT]

出席者 推進協議会会員等 約260名

